

大崎上島町 社協だより

No. 105
2012(平成24)年1月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会(TEL 62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



赤い羽根募金活動にご協力ありがとうございました

支え合うことの大切さを知った
～ 絆の募金～



大崎上島中学校

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を応援する募金」でもありますが、もしもの時に備える防災活動にも役立てられています。

また、大きな災害がおきた際には、被災地支援のためにも活用されています。



10月1日～12月31日の期間、町内の各世帯・企業・商店・小中学校・幼稚園・保育園等々から総額で、2,673,517円の募金をいただきました。

募金の内訳や、東日本大震災の義援金については、次号でお知らせします。

ドラえもんの募金箱には、誰かの役に立ちたいと思うやさしい気持ちが、いっぱい詰められていました。



ひかり園



「年頭のごあいさつ」



社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会
会長 小林 弘 晃



新しい年が始まりました。

長い歴史の中で、世の中には様々な事が起こります。昨年であれば、東日本大震災が心の中から消えていきません。

絶望的な状況に打ちのめされながらも、人々は復興に向けての歩みをはじめました。そのような中で、僅かずつですが希望が見えてきたことの一つに多くの「ボランティアの存在」がありました。

今、できることは何なのかを自分自身に問いかけ、被災した方々に寄り添いながら復旧・復興のために行動を起こした沢山の人のありようを目の当たりにもしました。

海も空も山も風もそこは「ふるさと」です。生きることで感じる幸せもあります。ありふれた日々を穏やかに生きていける環境に一日も早く戻ってほしいと願っています。

一方で、わが町の「地域福祉」の状況を見ると、区長及び区の役員の皆様をはじめ、民生・児童委員、高齢者巡回相談員、その他大勢の関係の皆様「ボランティアの心」に支えられています。目立たないところで日々町の人々の安心・安全のために尽力していただいております。そのような取り組みに頭の下がる思いを持っていますし、心から感謝しています。

日本社会は少子・高齢化、人口減少に直面しており、大崎上島町も例外ではありません。これからも町の人々には幸せに暮らしていただきたいと願っていますが、そのためには、このような現状を受け止めた上で、地域が一体となって、明るく希望のもてる地域社会を作り上げていかなければなりません。

高齢になっても・障害を持っていても誇りと喜びをもって暮らせる文化を作っていくために、福祉に関わる関係者、町民一人ひとりがこのことに関わりを持ち、より多くの方々の参加（共助）が得られるよう取り組む必要があります。

大崎上島町社会福祉協議会では、

島だからこそできる

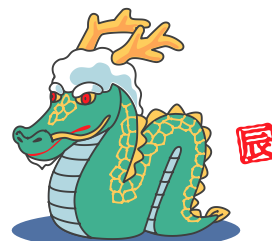
ごきんじょ

家族のような“互近助” どうしの支え合い

そんな福祉のまちを 住民と共に目指します

を基本理念として地域福祉を展開していきます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



よってみんなさい屋・大串

～ 円山先生のお話が通算100回目を迎えました ～

平成11年10月、大串地区に開業医がなくなり、地域住民の不安の声に「じゃあ！私が」と始まった円山先生の月1回のお話が、12月13日（火）通算100回目を迎えました。

この日は、県立安芸津病院から濱中院長や、杉原事務局長さんもお祝いに駆けつけてくださいました。

「先生にどうしても会いたいんよ。」と竹原の息子さん宅からわざわざ帰省された方など、たくさんの方々が100回記念のお祝いに、よってみんなさい屋大串に集合しました。

いつもの様に「熱傷（やけど）したらまずどうするんかいね？」と、先生が質問すると、「すぐに水で5分流すんよ。」と、大きな声でみんなが即答。先生がユーモアを交えながら何回も繰り返し教えてくれたからこそ答えられるのですね。



「これからも地域医療のため続けたいいけないな～」と、意気込みを語る円山先生でした。



広島県知事から感謝の色紙をいただきました。

色紙には

円山忠信先生 一〇〇回
「心の健康を」 地域医療をめざして
いつも志をもって
御活躍いただきありがとうございます
志と覚悟

広島県知事
湯崎英彦

先生！
これからも宜しく
お願いいたします。

毎月月末の火曜日
午後一時～先生の
お話があります。





江田島市社協 大崎上島町社協 「しおかぜネット」&「かみじまネット」 交流会を実施



※ネットとは…
住民同士の支え合い・助け合い活動です。これがご縁で近所同士のお互い様活動につながることを目指しています。

12月16日(金)、かみじまネット協力員26名で、ネット事業の先輩(平成18年に発足)として活動されている江田島市社協の「しおかぜネット」を訪問しました。
午前中は、お互いのネットの概要説明と参加者の自己紹介をし、活動件数の多さに地域住民にとって欠かせない事業となつていることがよく分かりました。お昼はお弁当と一緒に食べながら、日頃の活動などの意見交換を通して親睦を深めました。
午後からは、実際の事例を基に「ネット事業とは？」をみんなで考えました。
視察に参加した協力員一人一人が江田島の協力員さんの熱きパワーを感じ、人間関係が希薄になりつつある今だからこそ助け合う地域づくり、お互いさまの関係づくりを目指したいと感じました。



協力員さんの声から・・・

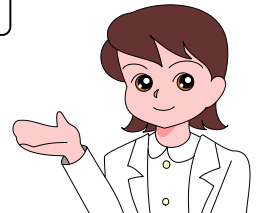
- * 協力員になつたきっかけは？
・ 今自分ができる事をできる範囲でお伝えしようと思ったから。
 - ・ 自分のできる事で誰かの役に立ちたいと思ったから。
 - ・ いつか自分もお世話になるのだから。
 - * 活動を通じて感じること
・ 「有難う」と、とても喜んでくれると「あーやって良かったな。」と思った。
 - ・ 利用者さんも自分で出来ることは協力してくれたからやり易かった。
 - ・ 何回かお手伝いするうちにつながりができた。
 - ・ 利用者さん宅なので気を使うが、逆に協力員にも気を使ってくれた。
 - ・ お手伝い中、ずーっとお話をされていた。本当は話相手が欲しいんだなと、感じた。
- あなたの空いた時間を「かみじまネット」で活動して頂けませんか？社協では協力員さんを募集しています！

気分の落ち込みが続いたら要注意



高齢期のうつに注意しましょう

うつ病は誰もがかかる可能性がある病気です。
生活に支障が出てくるようでしたら早めに治療を受けましょう。



気分や意欲の変化

- ♥ 気分が沈む ♥ 自分を責める
- ♥ 不安、感情が不安定
- ♥ 自分には価値がないと感じる
- ♥ やる気が出ない
- ♥ 集中力や気力がなくなる
- ♥ 死にたいと思う など



身体の変化

- ♥ 眠れない
- ♥ 身体がだるい、疲れやすい
- ♥ 食欲が無い、味がしない
- ♥ 腹痛、便秘、下痢
- ♥ 体重が減った
- ♥ 頭痛やめまい など



うつのため食欲が落ちる。
閉じこもりがちになり体を動かさない。

筋力が落ちる

動かたくない

さらに食欲
が落ちる

体の抵抗力が
落ちる

風邪などひきやすくなる

転倒や病気などをきっかけ
に寝たきりに*

★不安がある方は遠慮なくいつでもご相談ください

《相談窓口・問い合わせ》



大崎上島町地域包括支援センター（担当：谷本 小松 田原）

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内） ☎67-0022

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【平成23年12月9日~平成24年1月10日お申し出分】



【香典返し】

- ・中野 藤原美智子 様 (故夫 重之 様)
- ・ " 楠本 由香 様 (故母 マツエ 様)
- ・原田 松本 光秋 様 (故母 ツヤコ 様)
- ・ " 尾末 洋二 様 (故父 清三 様)
- ・ " 川崎 雅子 様 (故夫 清昭 様)
- ・大串 中石 信恵 様 (故夫 元治 様)
- ・大竹市 濱本 賢一 様 (故父 金三 様)
- ・木江 森 英子 様 (故夫 厚夫 様)
- ・ " 正嶋 昭美 様 (故夫 亨 様)
- ・ " 高本 愛子 様 (故夫 實 様)
- ・沖浦 川本イトエ 様 (故夫 東 様)
- ・ " 西田 修司 様 (故父 松九 様)

【香典返し】

- ・明石 田口 公明 様 (故父 直温 様)
- ・ " 土井 俊平 様 (故母 ミツエ 様)
- ・ " 岡田 博子 様 (故母 信谷喜津香 様)
- ・東野 亀本 隆資 様 (故父 邦彦 様)

【一般寄付】

- ・中野 檜山 善茂 様
- ・木江 故 藤原三佐子 様 (生前のお礼)
- ・ " 横本 敬 様 (故母 ヲキエ様生前のお礼)
- ・ " 大町恵美子 様 (福祉機器借用のお礼)
- ・ " 堀 一郎 様 (福祉機器借用のお礼)
- ・匿名 (3名様)



お知らせ

在宅介護者家族会 ~2月特別企画のご案内~



体験談を通して家族会の役割や重要性についてお話しして頂き、座談会を計画しています。

日時 平成24年2月10日(金)
午前10時~11時30分

場所 大崎老人福祉センター
2階集会室

内容 家族会の必要性について

講師 安佐南区 男性介護者4木の会
よんもく
えびす せいじ
代表者 戒 世伊次 様

※ 介護されている方ならどなたでも参加できます

運転ボランティアを募集しています！

福祉車両を運転して頂くためには、簡単な講習会の受講が法律で義務づけられており、次回は2月16日(木)に尾道市で開催されます。

外出支援の運転ボランティアとして活動して頂ける方を探しています。男女を問いませんので受講後ボランティアとしてご協力いただける方は、1月31日(火)までに、お近くの社協までご連絡ください。

お待ちしております。

☎ 木江本所 62-1718 大崎支所 64-4178
東野支所 65-2210

